

ITER 調達活動における
ENOVIA サテライトサーバーの保守契約
仕様書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所
ITER プロジェクト部 ITER 計画管理グループ

1. 件名

ITER調達活動におけるENOVIAサテライトサーバーの保守契約

2. 概要

本件は、ITER調達活動に使用しているENOVIAサテライトサーバーの機能を正常に維持するために必要な機器の保守について仕様内容を定めたものである。

3. 契約範囲

- (1) 基本保守
- (2) Windows Update 対応

4. 対象機器とソフトウェア

保守対象の機器及びソフトウェアを別表1に示す。

5. 実施場所

茨城県那珂市向山 801-1

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(以下「QST」という。)

那珂フュージョン科学技術研究所 ITERプロジェクト部

ITER研究開発棟 1Fサーバ室(CAD-C)

6. 実施期間及び実施時間帯

(1) 実施期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日

(2) 実施時間帯

月曜日から金曜日の午前9時から午後5時30分

祝・祭日、年末年始(12月29日～1月3日)及びQSTが指定する日を除く。

7. 保守内容

(1) 基本保守

問い合わせ受付・対応、技術サポート、問題調査、原因切り分け、問題復旧対応、メーカーサポート管理・手配及びオンサイトでの機器点検。

(2) Windows Update 対応(計画停電時の2～4回を想定)

※事前バックアップ取得、問題発生時の復旧を含む。

8. 保守の実施

基本保守等の実施に当たっては、QST の指示のもとにスケジュールを事前に連絡・調整し、システムの運用に支障をきたさないこと。

9. 提出図書

(1)作業報告書:作業終了後速やかに 1 部(確認:要)

機器故障による保守等のオンサイトでの作業の場合、作業報告書を1部提出すること。

(2)再委託承諾:作業開始 2 週間前まで 1 部(確認:要)

※下請等がある場合に提出のこと。

(確認方法)

「確認」は次の方法で行う。

QST は、確認のために提出された図書を受領したときは、期限日を記載した受領印を押印して返却する。また、当該期限までに審査を完了し、受理しない場合は修正等を指示し、修正等を指示しないときは、受理したものとする。ただし、再委託承諾願については、QST が確認後、書面にて回答する。

(提出場所)

QST 那珂フュージョン科学技術研究所

ITER プロジェクト部 ITER 計画管理グループ

10. 検査条件

QST 担当者において、9.(1)に示す作業報告書の提出及び本仕様書に基づき保守が行われたことの確認をもって検査合格とする。

11. 特記事項

受注者は、QST が量子科学技術の研究・開発を行う機関であるため、高い技術力及び高い信頼性を社会的に求められていることを認識し、QST の規定等を遵守し安全性に配慮し業務を遂行し得る能力を有するものを従事させること。

12. その他

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST との協議の上、その決定に従うものとする。

別表 1

	分類	機器名	ソフトウェア	数量
1.	機器 ソフトウェア	HPE ProLiant DL320 Gen11	WindowsServer2022 Datacenter	2
2.	機器	HPE MSA 1060 Storage		1
3.	機器 ソフトウェア	HPE ProLiant DL320 Gen11	WindowsServer2022 Standard	1
4.	機器	HPE D3610 Enclosure		1
5.	機器 ソフトウェア	FortiGate 100F		1
6.	機器	Aruba Instant On 1960		3
7.	機器	APC Smart-UPS 3000 RM		2
8.	ソフトウェア		ZABBIX サーバ	1
9.	ソフトウェア		Acronis Backup 12.5 Standard	2

以 上